

# 国際シンポジウム

ISY01「日本栄養・食糧学会，韓国食品栄養科学会ジョイントシンポジウム  
JSNFS & KFN Joint Symposium on Nutrition and Nutraceuticals  
(日本学術会議 IUNS 分科会との共同主催)」

A 会場：武庫川女子大学 公江記念講堂  
6月11日(土) 14:40-16:40

共催：日本栄養・食糧学会、韓国食品栄養科学会ジョイントシンポジウム

Chairs：Hitomi Kumagai (Nihon University, Japan)  
Sung-Soo Park (Jeju National University, Korea)

## Greetings

Hisanori Kato<sup>1)</sup>, Ryu Ki-Hyung<sup>2)</sup>

1) Professor, The University of Tokyo, Japan; Chair, Organizing Committee of 22nd IUNS-ICN,

2) Professor, KongJu National University, Korea; President, KFN

.....

**ISY01-1** Metabolomic approach for determining potential metabolites correlated with  
flavor attributes of different apple cultivars grown in Korea

Jeehye Sung

Andong National University, Korea

.....

**ISY01-2** Studies on the bio-regulatory function of procyanidin from the viewpoints of  
the multiple-organs crosstalk and circadian rhythm.

Yoko Yamashita

Kobe University, Japan

.....

**ISY01-3** Ocular vasculature and inflammation are prevented by grape polyphenols  
supplementation

Jung-Heun Ha

Dankook University, Korea

.....

**ISY01-4** Comparative effects of edible mushrooms on colonic luminal environment

Yukako Okazaki

Fuji Women's University, Japan

# 医学系学会との合同シンポジウム

MSY01「生活習慣病対策における脂質・たんぱく質・炭水化物の栄養管理  
～動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2022 年版を中心に」  
後援：日本動脈硬化学会、日本栄養改善学会

B 会場：武庫川女子大学 公江記念館 大講義室  
6 月 11 日（土）9:00-11:00

座長：吉田 博（東京慈恵会医科大学）  
津川 尚子（大阪樟蔭女子大学健康栄養学部）

## MSY01-1 動脈硬化性疾患予防における血清脂質と食事療法

藤岡 由夫  
神戸学院大学栄養学部栄養学科臨床栄養学部門

## MSY01-2 糖尿病とその動脈硬化合併症リスク軽減のための栄養管理 ～たんぱく質摂取と運動療法の重要性を含めて

曾根 博仁  
新潟大学大学院 医歯学総合研究科

## MSY01-3 糖質について：エビデンスに基づく穀物・果糖の問題点と糖質制限の意義

田守 義和  
神戸大学大学院 医学研究科

# シンポジウム

---

## SY01 「BHQ を用いた脳科学と栄養科学・食糧科学との融合の新展開」

C 会場：武庫川女子大学 日下記念マルチメディア館 1 階 メディアホール  
6 月 11 日（土）9:00-11:00

---

座長：富田 克彦（神戸大学産官学連携本部）  
足達 哲也（帝塚山学院大学大学院人間科学研究科）

### SY01-1 脳の健康指標 BHQ 開発の経緯と BHQ コンソーシアム

○山川 義徳<sup>1,2,3,4)</sup>

1)一般社団法人ブレインインパクト、2)神戸大学 産官学連携本部、3)京都大学 産業創出学共同研究部門、  
4)東京工業大学 バイオインターフェース研究ユニット

.....

### SY01-2 脳の健康指標 BHQ と脳情報プラットフォーム国際標準の展開について

○川森 雅仁

慶應義塾大学 大学院 政策メディア研究科

.....

### SY01-3 BHQ を用いた食事や生活の介入評価：産学連携による事例

○根本 清貴

筑波大学 医学医療系精神医学

.....

### SY01-4 BHQ の新展開と Well-being 研究会

○富田 克彦

神戸大学 産官学連携本部

座長：佐藤 隆一郎（東京大学大学院農学生命科学研究科）  
亀井 康富（京都府立大学生命環境科学研究科）

**SY02-1 リン脂質クオリティと骨格筋機能**

○三浦 進司、佐藤 友紀  
静岡県立大学 食品栄養科学部

**SY02-2 NMN・NAMPT がもたらす NAD<sup>+</sup>代謝を介した抗老化作用**

○吉岡 潔志<sup>1,2)</sup>、Johnson Sean<sup>2)</sup>、川崎 萌<sup>1,2)</sup>、今井 眞一郎<sup>1,2,3)</sup>  
1)一般社団法人プロダクティブ・エイジング研究機構、  
2)公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 老化機構研究部、  
3)ワシントン大学医学部発生生物学部門・医学部門(兼任)

**SY02-3 線維芽細胞増殖因子による骨格筋機能制御**

○清水 誠  
東京大学大学院 農学生命科学研究科

**SY02-4 ポストコロナとサルコペニア・フレイル**

○小川 純人  
東京大学大学院 医学系研究科老年病学

**SY02-5 プロビタミン A カロテノイドによる骨格筋量の調節**

○北風 智也  
大阪公立大学大学院 農学研究科

## SY03「栄養表示と日本食品標準成分表 2020 年版（八訂）との関連について」

J 会場：武庫川女子大学 南館 2 階 24  
6 月 11 日（土）9:00-11:00

座長：山田 和彦（女子栄養大学栄養学部）  
千葉 剛（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所食品保健機能研究部）

共催：日本栄養・食糧学会 健康・食品保健表示検討委員会

### SY03-1 日本食品標準成分表 2020 年版（八訂）のエネルギー値について

○渡邊 智子  
食糧学院 東京栄養食糧専門学校

### SY03-2 栄養成分表示と日本食品標準成分表 2020 年版（八訂）の分析方法の違いに関する考察

○竹林 純  
国立健康・栄養研究所 食品保健機能研究部

### SY03-3 日本食品標準成分表の改訂を踏まえた食品表示基準の一部改正について

○斎藤 雅文  
消費者庁食品表示企画課保健表示室

### SY03-4 健康的な食行動の実践を支援するための日本版栄養プロフィールモデル試案の作成に向けた基礎的研究

○多田 由紀<sup>1)</sup>、吉崎 貴大<sup>2)</sup>、横山 友里<sup>3)</sup>、竹林 純<sup>4)</sup>、岡田 恵美子<sup>4)</sup>、瀧本 秀美<sup>4)</sup>、石見 佳子<sup>5)</sup>  
1) 東京農業大学応用生物科学部栄養科学科、2) 東洋大学食環境科学部食環境科学科、  
3) 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所、  
4) 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、5) 東京農業大学農生命科学研究所

## SY04「ミネラルの新機能」

Q 会場：武庫川女子大学 南館 5 階 59  
6 月 11 日（土）9:00-11:00

座長：井上 博文（東京農業大学応用生物科学部）  
神戸 大朋（京都大学大学院生命科学研究科）

### SY04-1 リンが関する生体機能一成長、疾患、寿命一

○瀬川 博子<sup>1)</sup>、塩崎 雄治<sup>1)</sup>、金子 一郎<sup>1)</sup>、宮本 賢一<sup>1,2)</sup>  
1) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部、2) 龍谷大学 農学部 食品栄養学科

### SY04-2 亜鉛欠乏に伴う腸管炎症増悪における分子機序について

○東村 泰希  
石川県立大学 生物資源環境学部

### SY04-3 鉄欠乏状態における活性酸素シグナルとビタミン類代謝の変動

○井上 博文  
東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科

### SY04-4 消化管における亜鉛吸収の調節

○神戸 大朋  
京都大学大学院 生命科学研究科

---

## SY05「不活動にともなうフレイルの解決にむけた食と運動の最新動向」

B 会場：武庫川女子大学 公江記念館 大講義室  
6月11日(土) 14:40-16:40

---

座長：葛谷 雅文（名古屋大学大学院医学系研究科）  
青井 渉（京都府立大学大学院生命環境科学研究科）

### SY05-1 フレイル概論－健康長寿の戦略とフレイル予防

○葛谷 雅文<sup>1,2)</sup>

1)名古屋大学未来社会創造機構、2)名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学分野

.....

### SY05-2 コロナ禍によって生じたフレイルに関連する食の変化

○丸山 広達

愛媛大学大学院 農学研究科

.....

### SY05-3 エネルギー代謝動態の観点から見た食事・運動タイミング

○緒形 ひとみ

広島大学大学院 人間社会科学研究科

.....

### SY05-4 脳とフレイル - 栄養と運動が脳に与える影響, フレイルとの関連 -

○井之川 仁

中国学園大学 現代生活学部人間栄養学科

---

## SY06「機能性食品成分の含有量データベースの構築とその活用に向けて」

C 会場：武庫川女子大学 日下記念マルチメディア館 1 階 メディアホール  
6月11日(土) 14:40-16:40

---

座長：岸本 良美（摂南大学農学部）  
藤岡 由夫（神戸学院大学栄養学部）

### SY06-1 日本におけるポリフェノールデータベース化と摂取量調査からみえてきた健康効果

○岸本 良美

摂南大学 農学部

.....

### SY06-2 日本人のカロテノイド摂取量を把握する～カロテノイド含有量データベースの開発とその応用～

○福島 洋一

ネスレ日本株式会社 ウエルネスコミュニケーション室

.....

### SY06-3 我が国でのコリン摂取状況検討のための食品中コリン含有量データベース構築の試み

○三浦 豊<sup>1)</sup>、大久保 剛<sup>2)</sup>

1)東京農工大学 大学院 農学研究院、2)仙台白百合女子大学 人間学部 健康栄養学科

.....

### SY06-4 食品データベースとしての日本食品標準成分表

○渡邊 智子

食糧学院 東京栄養食糧専門学校

---

## SY07「生鮮食品での機能性表示食品の現状と問題点について考える」

会場：武庫川女子大学 南館 2 階 23  
6 月 11 日（土）14:40-16:40

---

座長：杉浦 実（同志社女子大学生生活科学部）

小堀 真珠子（農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門）

### SY07-1 ウンシュウミカンの機能性研究と機能性表示食品への展開

○杉浦 実

同志社女子大学 生活科学部

.....

### SY07-2 地域農産物の機能性表示の普及に向けて：農研機構の取り組み

○小堀 真珠子

農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門食品健康機能研究領域

.....

### SY07-3 「機能性表示食品」の生鮮食品の現状とマーケティング課題の考察

○重富 貴子

公益財団法人 流通経済研究所 流通・店頭部門

.....

### SY07-4 機能性表示食品制度の現状

○久保 陽子

消費者庁 食品表示企画課保健表示室

## SY08「哺乳類以外のモデル生物を用いた栄養学研究の展開」

J会場：武庫川女子大学 南館 2階 24  
6月11日(土) 14:40-16:40

座長：中台(鹿毛) 枝里子(大阪市立大学大学院生活科学研究科)  
神谷 重樹(大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科)

### SY08-1 メダカを用いた生活習慣病研究

○神谷 重樹  
大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究科 栄養支援系領域

### SY08-2 食欲旺盛な糖尿病メダカと寿命が少し短いメダカ

○荻田 慎一  
杏林大学 医学部 衛生学公衆衛生学教室

### SY08-3 昆虫とゼブラフィッシュを用いた個体発育に関する研究 ～成長と成熟を制御する栄養シグナルに迫る～

○大原 裕也、小林 公子  
静岡県立大学 食品栄養科学部 食品生命科学科

### SY08-4 ショウジョウバエを用いた食品成分の生理機能解析

○萱嶋 泰成  
山梨学院短期大学 食物栄養科

### SY08-5 線虫 (*Caenorhabditis elegans*) を用いたビタミン B<sub>12</sub> 欠乏症研究

○美藤 友博  
鳥取大学 農学部

### SY08-6 線虫 *C. elegans* をモデルとしたプロバイオティクス研究

○中台(鹿毛) 枝里子  
大阪市立大学大学院 生活科学研究科



## SY09「イミダゾールジペプチド研究の新展開」

Q 会場：武庫川女子大学 南館 5 階 59  
6 月 11 日（土）14:40-16:40

座長：居原 秀（大阪府立大学大学院理学系研究科）  
友永 省三（京都大学大学院農学研究科）

### SY09-1 イミダゾールジペプチドによる健康寿命延伸の可能性

○久恒 辰博  
東京大学大学院 新領域創成科学研究科

### SY09-2 カルノシン合成酵素遺伝子欠損 マウスの加齢に伴う骨格筋機能の変動

○江草（雑賀） 愛  
日本獣医生命科学大学 応用生命科学部 食品科学科 食品機能化学教室

### SY09-3 カルノシンによる筋脳相関活性化とその分子基盤

○片倉 喜範  
九州大学大学院 農学研究院

### SY09-4 2- オキシヒスチジンの発見

○内田 浩二  
東京大学大学院 農学生命科学研究科

### SY09-5 2- オキシ - イミダゾールジペプチドは機能的な酸化生成物である

○居原 秀  
大阪府立大学大学院 理学系研究科

## SY10「臓器終末像予防の為の健康寿命の延伸に向けた栄養」

B 会場：武庫川女子大学 公江記念館 大講義室  
6 月 12 日（日）9:00-11:00

座長：小久保 喜弘（国立循環器病研究センター 健診部）

### SY10-1 世界の 24 時間尿の栄養のバイオマーカーの分析で分かった主要血管病の予防と健康長寿

○家森 幸男  
武庫川女子大学 国際健康開発研究所

### SY10-2 認知症予防における食事の重要性：久山町研究

○二宮 利治  
九州大学大学院 医学研究院

### SY10-3 高血圧予防としてのアルデヒド脱水素酵素 ALDH2(rs671) の役割

○清水 悠路<sup>1,2)</sup>  
1)大阪がん循環器病予防センター 循環器病予防部門/健康開発部、  
2)長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科総合診療学分野

### SY10-4 心不全重症化予防対策における生涯健康支援による新しい保健指導 ～” 健都” 循環器病予防プロジェクト～

○小久保 喜弘、鹿島 レナ、野坂 咲耶、渡邊 英美、寺本 将行、前田 さおり、  
川内 はるな、阪井 幸恵  
国立循環器病研究センター 健診部

---

## SY11「スポーツ現場の課題を解決するためのスポーツ栄養学術研究の動向」

C 会場：武庫川女子大学 日下記念マルチメディア館 1 階 メディアホール  
6 月 12 日（日）9:00-11:00

---

座長：柳沢 香絵（相模女子大学栄養科学部）  
石原 健吾（龍谷大学大学院 農学研究科）

### SY11-1 スポーツ栄養の現場における実践活動報告推進のための取り組み

○柳沢 香絵  
相模女子大学 栄養科学部 健康栄養学科

.....

### SY11-2 スポーツ選手における鉄欠乏予防のための栄養戦略

○石橋 彩<sup>1,2)</sup>  
1) 日本学術振興会 特別研究員PD、2) 東京大学 大学院総合文化研究科

.....

### SY11-3 機能性食品の摂取がヒト神経筋機能へ及ぼす影響

○渡邊 航平<sup>1)</sup>、三田 有紀子<sup>2)</sup>  
1) 中京大学 スポーツ科学部、2) 椙山女学園大学 生活科学部

.....

### SY11-4 格闘技系競技の試合に向けた体重調整

○近藤 衣美<sup>1)</sup>  
1) 日本学術振興会、2) 筑波大学 体育系

.....

### SY11-5 超長時間運動選手に見られる栄養補給戦略とスポーツフーズの多様性

○石原 健吾<sup>1,2)</sup>、稲村 南穂<sup>1)</sup>  
1) 龍谷大学大学院 農学研究科、2) 龍谷大学 農学部

---

## SY12「食物アレルギーの最新情報」

I 会場：武庫川女子大学 南館 2 階 23  
6 月 12 日（日）9:00-11:00

---

座長：森山 達哉（近畿大学農学部）  
高橋 享子（武庫川女子大学食物栄養科学部）

### SY12-1 ここが変わった！食物アレルギー診療ガイドライン 2021

○今井 孝成  
昭和大学 医学部小児科学講座

.....

### SY12-2 リン酸化セリンモチーフはカゼイン間の共通エピトープ

○和泉 秀彦  
名古屋学芸大学 管理栄養学部

.....

### SY12-3 安心・安全で効果的な経口免疫療法の開発を目指して

○前田 晃宏<sup>1)</sup>、高岡 有理<sup>2)</sup>、亀田 誠<sup>2)</sup>、高橋 享子<sup>1)</sup>  
1) 武庫川女子大学 食物栄養科学部 食物栄養学科、2) 大阪はびきの医療センター 小児科

.....

### SY12-4 食物アレルギーの多様性ー特に経皮感作に関してー

○森山 達哉<sup>1,2)</sup>  
1) 近畿大学農学部 応用生命化学科、2) 近畿大学 アグリ技術革新研究所

## SY13「広がる時間栄養学研究の魅力と展望～基礎から応用へ～」

J会場：武庫川女子大学 南館 2階 24  
6月12日（日）9:00-11:00

座長：山下 陽子（神戸大学大学院農学研究科）  
小田 裕昭（名古屋大学大学院生命農学研究科）

共催：日本時間栄養学会

### SY13-1 脳機能と時間栄養学

○安尾 しのぶ  
九州大学大学院 農学研究科

### SY13-2 ポリフェノールのエネルギー代謝促進効果と概日リズムの関係

○山下 陽子、廣直 賢勇、芦田 均  
神戸大学大学院 農学研究科

### SY13-3 食事管理アプリを用いた時間栄養学研究

○田原 優、柴田 重信  
早稲田大学 理工学術院

### SY13-4 時間栄養学が牽引するとデータ駆動型個別化栄養 ー「プレジジョン栄養学」ーの課題と展望

○小田 裕昭  
名古屋大学大学院 生命農学研究科

## SY14「With/After コロナ時代の栄養学」

B会場：武庫川女子大学 公江記念館 大講義室  
6月12日（日）14:40-16:40

座長：今井 佐恵子（京都女子大学家政学部）  
宮脇 尚志（京都女子大学家政学部）

### SY14-1 コロナ禍の栄養改善

○中村 丁次  
神奈川県立保健福祉大学

### SY14-2 新型コロナウイルス感染症の世界的流行の体験を通して求められる栄養教育・食環境づくり

○武見 ゆかり  
女子栄養大学 栄養学部

### SY14-3 ビタミンを中心とした栄養療法の社会的意義

○田中 清<sup>1)</sup>、青 未空<sup>2)</sup>、桑原 晶子<sup>3)</sup>  
1)神戸学院大学 栄養学部、2)大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部、  
3)大阪府立大学 地域保健学域 総合リハビリテーション学類 栄養療法学専攻

### SY14-4 社会は「誤ってはいないが歪んだ栄養・健康情報」によって攪乱されていないか？ 栄養学が信頼され真に役立つ社会をめざして

○佐々木 敏  
東京大学大学院 医学系研究科

## SY15「SDGsに向けた地域農産物の可能性」

C会場：武庫川女子大学 日下記念マルチメディア館 1階 メディアホール  
6月12日（日）14:40-16:40

座長：池田 高紀（帝塚山学院大学人間科学部）  
実宝 智子（千里金蘭大学生生活科学部）

### SY15-1 大阪産野菜の普及に向けた大学の取り組み ～SDGsをどのように実現するか～

○小林 優子、八木 千鶴、武智 多与理、片岡 章彦、実宝 智子  
千里金蘭大学 生活科学部

### SY15-2 SDGsに資する大阪産（もん）農産物の地産地消の推進

○橋田 浩二  
地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所

### SY15-3 病院給食における地産地消とトレーサビリティの取り組み

○中原 龍也<sup>1)</sup>、山川 大実<sup>1)</sup>、帛野 智恵子<sup>1)</sup>、河合 洋見<sup>2)</sup>  
1)株式会社ニチダン、2)株式会社ニチダン顧問・帝塚山大学名誉教授

### SY15-4 産学連携イノベーションによる地域農産物を中心とした未来の食文化の創造

○田中 仁<sup>1)</sup>、池田 高紀<sup>1)</sup>、Salvatore Maggio<sup>2)</sup>、玄野 美紀子<sup>2)</sup>、鹿島 裕子<sup>2)</sup>、  
宮本 芙美香<sup>2)</sup>、田中 俊治<sup>1)</sup>  
1)帝塚山学院大学 人間科学部 食物栄養学科、2)パナソニック ビジネスサービス株式会社

### SY15-5 持続可能な開発目標（SDGs）と兵庫県における地域特産物のブランド化について

○廣田 智子  
兵庫県立農林水産技術総合センター 北部農業技術センター

## SY16「神様のたべもの：チョコレート・ココアの効能～チョコレート・ココア国際栄養シンポジウムより～」

！会場：武庫川女子大学 南館 2 階 23  
6 月 12 日（日）14:40-16:40

座長：芦田 均（神戸大学大学院農学研究科）  
大澤 俊彦（名古屋大学名誉教授 愛知学院大学特任教授 人間総合科学大学特任教授）  
間藤 卓（自治医科大学医学部救急医学講座 / 付属病院救命救急センター）

共催：日本チョコレート・ココア協会

### SY16-1 カカオポッドの収穫からチョコレート・ココアなど加工品の製造（歴史、文化を背景としたカカオ豆と加工による成分の変化）

○尾畑 高英  
日本チョコレート・ココア協会 顧問

### SY16-2 チョコレート：その二次機能（官能特性）と三次機能（生体調節作用）のクロストーク

○越阪部 奈緒美  
芝浦工業大学 システム理工学部 生命科学科

### SY16-3 医療現場におけるココアの有用性

○間藤 卓  
自治医科大学 医学部救急医学講座/付属病院救命救急センター

### SY16-4 テオブロミン（Theobromine）の認知機能向上への可能性

○杉本 直俊<sup>1)</sup>、住吉 愛里<sup>2)</sup>、松崎 健太郎<sup>2)</sup>、紫藤 治<sup>2)</sup>  
1)金沢大学 医薬保健研究域 医学系、2)島根大学 医学部 医学科

---

## SY17「アミノ酸・ペプチドによる脳の健康増進作用と分子基盤」

J会場：武庫川女子大学 南館 2 階 24  
6 月 12 日（日）14:40-16:40

---

座長：古屋 茂樹（九州大学大学院 農学研究院）  
北浦 靖之（東海国立大学機構名古屋大学大学院 生命農学研究科）

共催：日本アミノ酸学会

### SY17-1 脳機能と運動における分岐鎖アミノ酸代謝の意義

○北浦 靖之  
東海国立大学機構名古屋大学大学院 生命農学研究科

.....

### SY17-2 セリン合成不全による脳機能異常とその分子基盤

○古屋 茂樹<sup>1,2,3)</sup>  
1)九州大学大学院 農学研究院、2)九州大学 農学研究院 イノベティブバイオアーキテクチャーセンター、  
3)九州大学 実験生物環境制御センター

.....

### SY17-3 食品由来ペプチドの体内動態と脳神経系への作用

○水重 貴文、燕山 由己人  
宇都宮大学学術院

.....

### SY17-4 タウ認知症モデルマウスにおける必須アミノ酸組成物摂取の神経変性抑止効果

○高堂 裕平  
量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所 脳機能イメージング研究部

# 市民公開シンポジウム

CL「日本料理と科学の出会い、始まりから今」

A 会場：武庫川女子大学 公江記念講堂  
6月12日（日）13:30-15:30

座長：伏木 享（甲子園大学栄養学部）  
山崎 英恵（龍谷大学農学部食品栄養学科）

料理を創るプロセスには、様々な物理や化学の反応が関わっています。例えば、「魚を焼く」というのは、筋肉を構成するタンパク質を加熱により変性させる、という反応です。これを料理として完成させていくためには、タンパク質を変性させるだけではなく、適度な水分や油分に調整したりするための火加減や食材の味わいをさらにおいしく際立たせるための味付け、といった調理工程があり、それにはすべて化学反応が関わっています。また、味わう側からの視点で見れば、盛り付け方や器、料理を提供する順番など、味わいだけでなく五感すべての感性に与える影響が加味され、そこには生理学や神経科学が深く関わってきます。すなわち、料理を創り提供する、という料理人の作業は、複合領域的な科学の積み重ねであるといえます。「料理は科学である」と、現在では巷でも当たり前のこととして捉えられています。20年ほど前はプロの料理人の世界でも「勘」や「経験」に依るところが多くありました。特に、伝統を重んじる日本料理においては、その傾向は顕著であったと想像に難くありません。しかしながら、今は多くの料理人が科学的な視点で料理を考え、創り出すように変化してきています。こうした料理人の変化はいつ、どのようなきっかけで起こったのでしょうか？

このシンポジウムでは、料理人たちと科学の出会い、その変遷をたどるとともに、3人の日本料理人が研究者として携わってこられた研究を通じて、日本料理のこれからを皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。

主催：公益社団法人 日本栄養・食糧学会

国際食品科学工学連合 - 日本支部 (IUFOST-Japan)

対象：一般市民の方々、第76回日本栄養・食糧学会大会参加者

定員：1,200名（事前申込不要 / 入場無料）

## 開会の挨拶

芦田 均

第76回日本栄養・食糧学会大会 会頭

## CL-1 料理人とメディアと科学

大森 いさみ

武庫川女子大学 生活環境学部 情報メディア学科

## CL-2 ウルトラファインバブル発生システムを用いた、香辛料香気の水への導入

才木 充

藤産業有限会社

## CL-3 一滴の油のおいしさ

中村 元計

一子相伝なかむら

## CL-4 日本料理と白ワインのペアリング

高橋 拓児

木乃婦